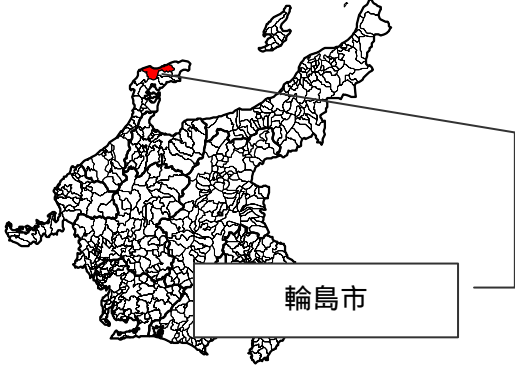


「漆の里」輪島の自然が育む再生計画

| | | |
|-------|---------|--|
| 都道府県名 | 石川県 |  |
| 作成主体名 | 石川県、輪島市 | |
| 区域の範囲 | 輪島市の全域 | |

地域再生計画の概要

輪島市は、能登半島の先端に位置し、山地が約8割と平地が極めて少ない市である。輪島塗と朝市でその名は全国に知られ、地理的なハンディキャップを抱えながらも県内外から毎年多くの観光客が訪れている。しかし、入り込み客数はピーク時と比較して半減している。平成15年7月の能登空港の開港により、対前年比が10%の伸びを示した今、輪島市として、従来の観光地に加えて、懐かしい暮らしや伝統文化を楽しむふるさと体験実習による観光客増加を目指しており、観光地と山間部や農村を結ぶ道路網を整備し、交流人口を増大をさせ、活力ある地域の再生を目指す。

適用される支援措置

- ・道整備交付金

